

「介護福祉士・社会福祉士修学資金等貸付申請書」チェックリスト

(貸付申請者・養成施設で各々書類等をチェックし、本用紙をA4版表裏1枚に印刷し提出すること。)

令和7年度用

貸付申請者

養成施設

養成施設 貸付申請者	【提出書類等】	【留意事項】
<input type="checkbox"/>	『介護福祉士・社会福祉士修学資金等貸付申請書』 ※ A4判の表裏1枚に印刷し提出する。	貸付申請者が自筆で「氏名」「フリガナ」「住所」を記入すること。 その他の項目は、パソコン等で記入可。 申請者印は、認印で可。 訂正・修正する場合は、二重線で訂正し押印する。 金額は、訂正不可。 消えるボールペンや修正液は使用不可。
<input type="checkbox"/>	第1号様式…個人保証	
<input type="checkbox"/>	第1号様式の2…法人保証	
<input type="checkbox"/>	【表面】	
<input type="checkbox"/>	(申請日)	募集期間の令和7年4月15日から5月14日までの日付を記入する。
<input type="checkbox"/>	修学資金種別	申請する欄にチェックする。
<input type="checkbox"/>	氏名・フリガナ・住所	貸付申請者が、自筆で記入する。
<input type="checkbox"/>	卒業後の就労予定先	(例) 茨城県内の介護施設
<input type="checkbox"/>	貸付申請期間	(例) 2年間の場合…令和7年4月～令和9年3月(24箇月)
<input type="checkbox"/>	貸付申請額	(例) 介護福祉士 修学資金 50,000×24箇月＝ 1,200,000円 入学準備金 200,000円 計 1,200,000円 就職準備金 200,000円 国家試験対策費 80,000円(40,000×2回) 総額 1,680,000円 (例) 社会福祉士 修学資金 50,000×18箇月＝ 900,000円 入学準備金 200,000円 就職準備金 200,000円 総額 1,300,000円
<input type="checkbox"/>	返還方法	該当する項目に○印を付ける。
<input type="checkbox"/>	返還期間	分割返還の場合、借入期間の2倍の期間で返還可能。 (例) 令和9年4月～令和13年3月(48箇月)
<input type="checkbox"/>	他の公的資金申請状況	日本学生支援機構等の借入がある場合に記入し、関係書類のコピーを添付すること。記載内容等により、当会貸付金を調整する場合がある。
<input type="checkbox"/>	【裏面】	
<input type="checkbox"/>	申請者の履歴	高校卒業年月より記入する。 職歴・免許等あれば記入する。
<input type="checkbox"/>	申請者の家族状況 ※ 住民票謄本、市町村県民税課税証明書、非課税証明書は、3か月以内発行の原本を添付する。	住民票謄本記載の家族を全員記入する。 申請者が単身別居している場合は、生計を一にする家族の住民票謄本を別途添付し記入する。 18歳以上の同居親族は全員直近市町村県民税課税証明書を添付し、課税額を記入する。収入がない場合は、非課税証明書を添付する。
<input type="checkbox"/>	連帯保証人…個人保証 ※ 3か月以内発行の原本を添付する。	申請者が記入する。 市町村長発行の直近市町村県民税課税証明書を添付する。 (所得額の記載がない場合は、証明書も提出してください。) 非課税者は、保証人不可。連帯保証人の印鑑不要。
<input type="checkbox"/>	申請者との関係	申請者からみた関係(例) 父・母・叔父・叔母・祖父・祖母等
<input type="checkbox"/>	連帯保証人…法人保証	申請者が記入する。法人印鑑は不要。 必要書類を添付する…募集要項参照のこと
<input type="checkbox"/>	申請者との関係	(例) 養成施設卒業後、就業予定先。

養成施設	貸付申請者	【提出書類等】	【留意事項】
□	□	【住民票謄本】	世帯主・続柄記載のあるもの。マイナンバー、本籍地記載不要。 3か月以内発行のもの。 外国籍の方…国籍・地域、在留資格、在留期間満了日記載のもの。 もしくは、上記内容が記載された在留カード、ビザ等の写しを添付する。
□	□	【市町村県民税課税証明書】	直近の市町村県民税課税証明書（3か月以内に発行されたもの） 所得の種類・額、税額、扶養親族数、各種控除証明が明示されたもの。 課税がない場合は、非課税証明書を添付する。 住民票謄本記載の18歳以上全員分を添付する。
□	□	【連帯保証人…個人】	所得証明書・市町村県民税課税証明書…3か月以内発行のもの 非課税者は、保証人不可。 永住者・特別永住者の方は、それを証明する書類を添付する。
□	□	【連帯保証人…法人】 ※ 右記書類等は、保証人数にかかわらず各1部を提出してください。	<input type="checkbox"/> 定款…原本証明のあるもの <input type="checkbox"/> 履歴事項全部証明書…3か月以内に発行されたもの <input type="checkbox"/> 決算書…継続の場合は直近1年分。新規の場合は、3か年分。 <input type="checkbox"/> 文書提出…大幅な収入減少、収益悪化（赤字）、大幅な資産増減 <input type="checkbox"/> 理事会等の議事録の写し…原本証明のあるもの <ul style="list-style-type: none"> ・ 法人の連帯保証人であること ・ 借受人氏名・生年月日・住所 ・ 借入金額、借入（保証）金額合計 <input type="checkbox"/> 理事会等の議事録の写しを契約締結時まで提出する （理事会開催時期等により申請書類に添付できない場合✓を入れる） <input type="checkbox"/> 法人税納税証明書その3の3 <input type="checkbox"/> 法人の概要がわかるパンフレット等
□	□	【学業成績証明書】	直近に卒業した高等学校、短期大学、高等専門学校、大学等の成績証明書。 卒業後年数が経過し成績証明書が提出できない場合は、その旨を記載した事由書（様式不問）と卒業証明書を提出する。 外国籍の方は、日本語学校の成績証明書で可。
□	□	【推薦書】	養成施設の推薦書…第4号様式
□	□	【修学費用見込額及び他制度利用状況について】	修学期間中に必要となる費用の合計額を記入する。 他制度の利用状況や金額等が確認できる書類（写）を添付する。
□	□	【介護福祉士修学資金等貸付事業における個人情報の取扱いについて】	貸付申請者、個人連帯保証人がおのおの自筆で記入し、認印を押印する。 法人連帯保証人は、記入押印不要。 記入日は、募集期間内とする。
□	□	【該当者のみ】	離職2年以内を証明する書類 中高年離職者（45歳以上離職後2年以内の方）として申請する方。 生活保護受給等の書類 居住地の福祉事務所が発行する書類
□	□	【貸付決定後に必要な書類等】 ※申請書類に添付するものではありません。	貸付申請者 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 実印 <input type="checkbox"/> 印鑑登録証明書…3か月以内に発行された原本 <input type="checkbox"/> 振込口座確認書類…金融機関通帳の写し等 <input type="checkbox"/> 収入印紙 連帯保証人…個人 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 実印 <input type="checkbox"/> 印鑑登録証明書…3か月以内に発行された原本 連帯保証人…法人 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 議事録等の写し…原本証明のあるもの （申請時に添付できなかった場合） <ul style="list-style-type: none"> ・ 法人の連帯保証人であること ・ 借受人氏名・生年月日・住所 ・ 借入金額、借入（保証）金額合計 <input type="checkbox"/> 印鑑登録証明書…3か月以内に発行された原本